

# 上板橋駅南口駅前広場等の 公共施設説明会 (令和3年度)

令和4年1月13日(木曜日)

板橋区まちづくり推進室  
地区整備課上板橋駅南口係

## ①本日開催の目的

本日の説明会は、周辺にお住いの方々へむけて、  
上板橋駅南口の**まちづくりの概要**や、**平成16年**  
**に都市計画決定**された道路や駅前広場などの**公共**  
**施設計画**について説明するものです。

◆説明内容

1. 上板橋駅南口のまちづくり
2. 公共施設整備の方針
3. 公共施設計画の説明
4. 駅前空間の意見交換
5. 信号交差点の取扱いについて
6. 整備手法とスケジュール

---

## ◆説明内容

### 1. 上板橋駅南口のまちづくり

# 1. 上板橋駅南口のまちづくり

## ◆都市計画決定の概要（東地区と西地区の範囲）

計画<イメージ図>	施設概要		
	区域全体面積	約2.2ヘクタール	
	（東地区）	約1.7ヘクタール	
	（西地区）	約0.5ヘクタール	
	<b>道路</b>		
	放射第8号線	（整備済）	
	画街路第8号線（新設）	幅16m・長210m	
	交通広場（新設）	3,900㎡	
	区画道路第1号（新設）	幅9m・長75m	
	区画道路第2号（新設）	幅9m・長155m	
	区画道路第3号（新設）	幅6m・長85m	
	区道第2114号線（拡幅）	幅6m・長145m	
	上板橋歩行者専用道路 第1号（新設）	幅9～13m・長50m	
	都市計画駐車場（新設）	0.26ha、地下一層	
	<b>区域</b>	<b>街区</b>	<b>用途・延べ面積</b>
	東地区	東街区4,200㎡	店舗・住宅・駐車場 (38,550㎡)
中街区1,200㎡		店舗・住宅・駐車場 (10,040㎡)	
南街区600㎡		店舗・事務所 (1,890㎡)	
西地区	西街区4,300㎡	店舗・住宅・駐車場 (34,500㎡)	

## 1. 上板橋駅南口のまちづくり

### ◆ 上板橋駅南口のまちづくりの状況

昭和50年代

まちづくりの機運が高まる

**16年**

**第一種市街地再開発事業を都市計画決定（約2.2ha）**

**28年**

再開発事業区域を先行区域と検討継続区域に分かれて

・

まちづくりを検討

・

東地区再開発準備組合へ再設定（約1.7haに区域縮小）

・

西地区協議会設立（約0.5ha）

#### 【東地区】

令和3年 3月 再開発組合が設立

#### 【西地区】

令和2年 1 1月 事業手法を市街地再開発事業に決定

令和3年 7月 再開発準備組合が設立

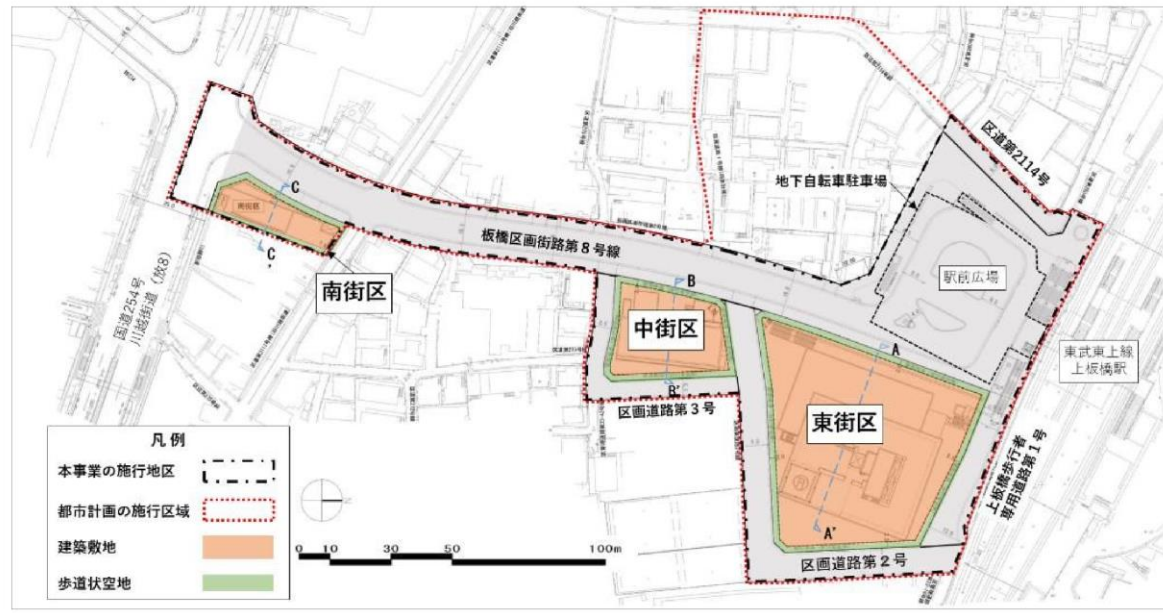
# 1. 上板橋駅南口のまちづくり

## ◆ 上板橋駅南口駅前東地区の概要

		東街区	中街区	南街区
施設規模	延べ面積	約38,550㎡	約10,040㎡	約1,890㎡
	階数	地上27階/地下2階	地上19階/地下1階	地上6階
施設用途		住宅・店舗	住宅・店舗	事務所・店舗
公共施設等		板橋区画街路第8号線（幅員16m・交通広場約3,900㎡）、 区画道路第2号（幅員9m）、区画道路第3号（幅員6m）、 区道第2114号線（幅員6m）、 上板橋歩行者専用道路第1号（幅員9～13m）、 上板橋駅南口自転車駐輪場（面積約2,600㎡、約1,500台収容）		



※イメージパースは、上板橋駅南口駅前東地区市街地再開発組合が作成したものです。今後変更となる可能性があります。



【配置図】

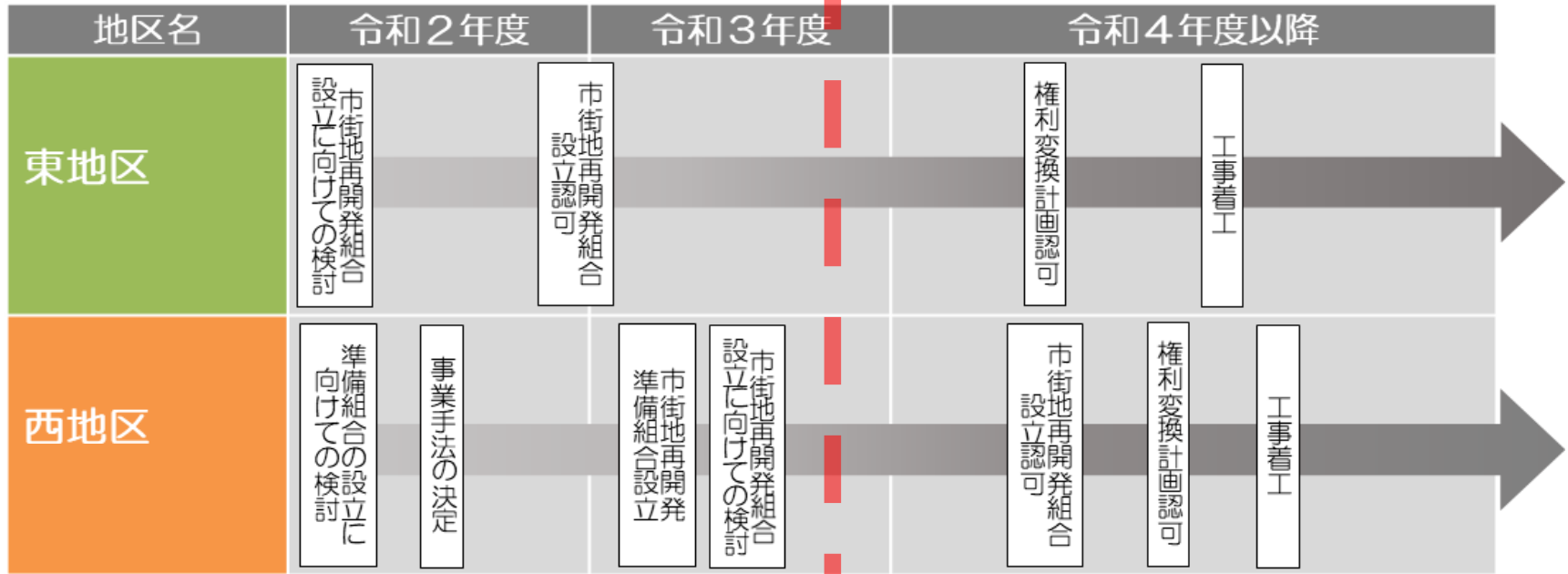
## 今後の予定

権利変換計画認可	令和	4年度
工事着手	令和	7年度
建物竣工	令和	10年度

# 1. 上板橋駅南口のまちづくり

## ◆各地区の事業スケジュール（予定）

R4.1現在



※上記スケジュールは再開発の進捗により今後変更となる可能性があります。



---

## ◆ 説明内容

# 2. 公共施設整備の方針

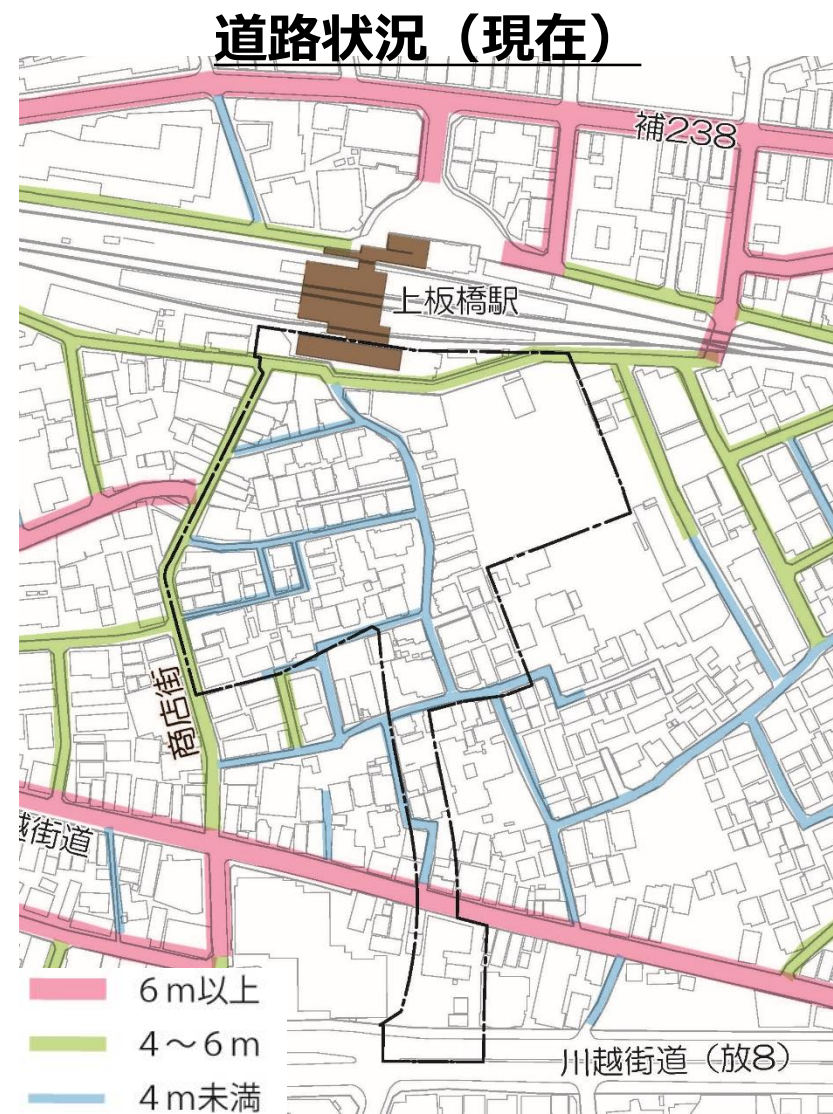
## 2. 公共施設整備の方針

### 1) 安全で利便性が高く魅力あるまちの実現

#### 南口の道路状況

- ・ 狭い道が多く自動車が走行しづらい
- ・ 狭い道に車・自転車・人が混在
- ・ 商店街に人と自転車が集中

<写真（道路状況）>



## 2. 公共施設整備の方針

### 1) 安全で利便性が高く魅力あるまちの実現

#### 南口の道路状況

- ・狭い道が多く自動車が走行しづらい
- ・狭い道に車・自転車・人が混在
- ・商店街に人と自転車が集中

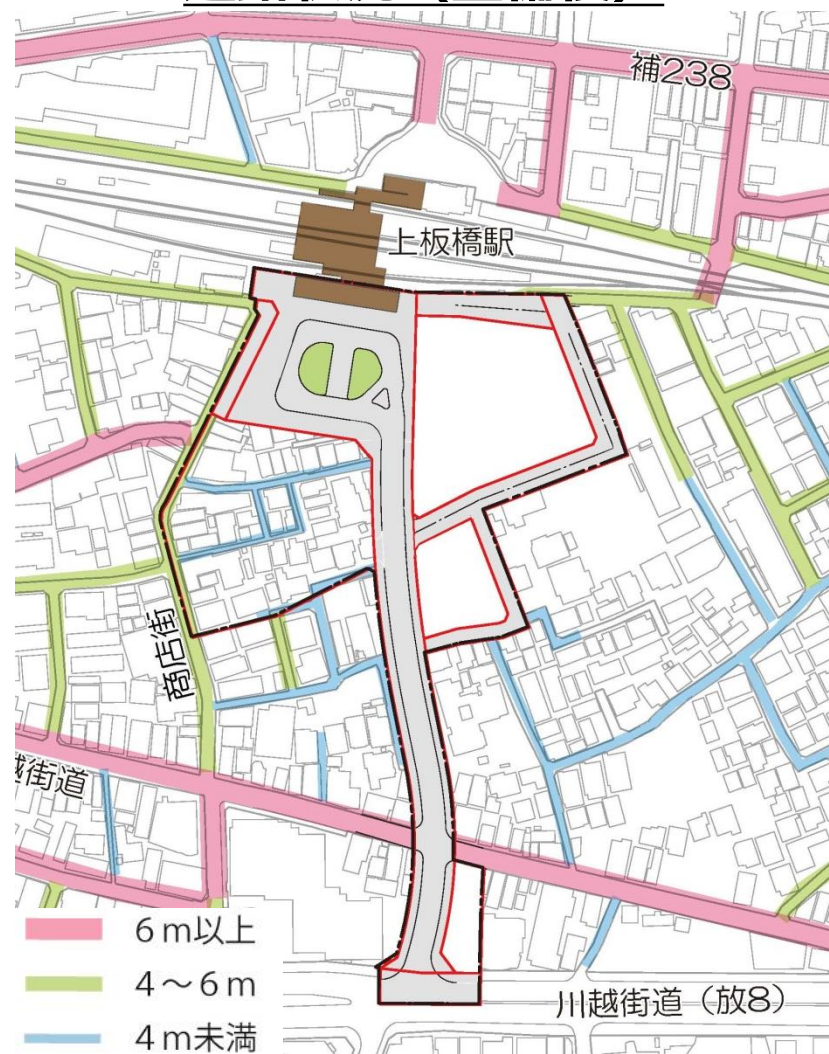


公共施設整備の必要性

#### 交通環境の改善

- 国道と駅を結ぶ広幅員道路の新設
- 歩道新設に伴う安全な歩行環境創出
- 商店街を歩行者中心の空間へ

#### 道路状況（整備後）



### 2) 住環境の改善や防災性の向上

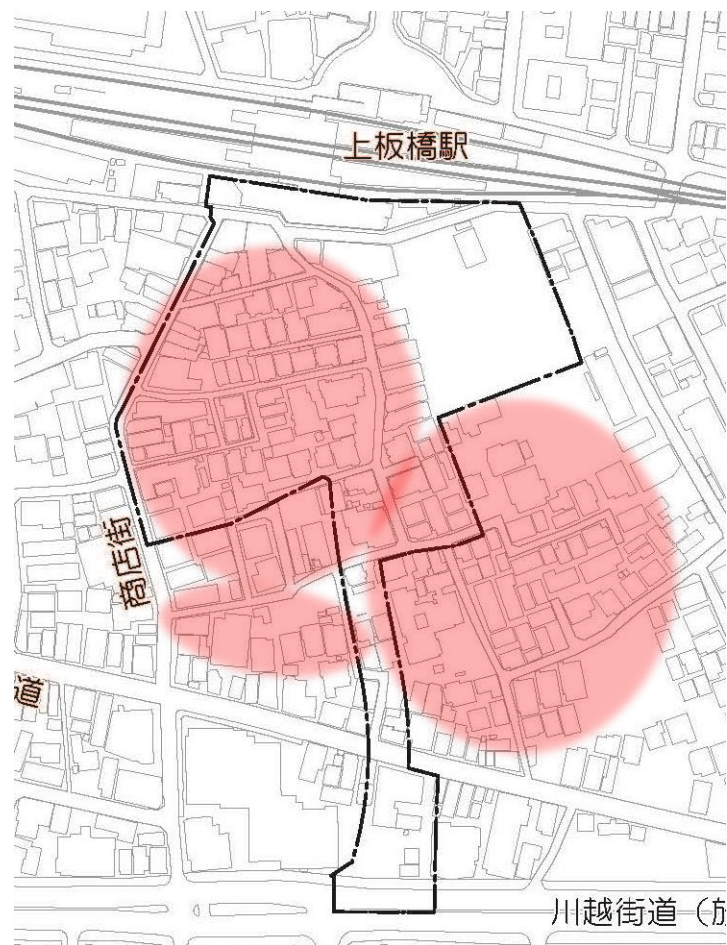
#### 南口の建物状況

- ・ 木造家屋等が密集している
- ・ 狭い道路は消防車等の走行が困難

<写真（建物状況）>



#### 木造家屋範囲（現在）



注：図示の範囲は概略イメージです。

## 2. 公共施設整備の方針

### 2) 住環境の改善や防災性の向上

#### 南口の建物状況

- ・ 木造家屋等が密集している
- ・ 狭い道路は消防車等の走行が困難

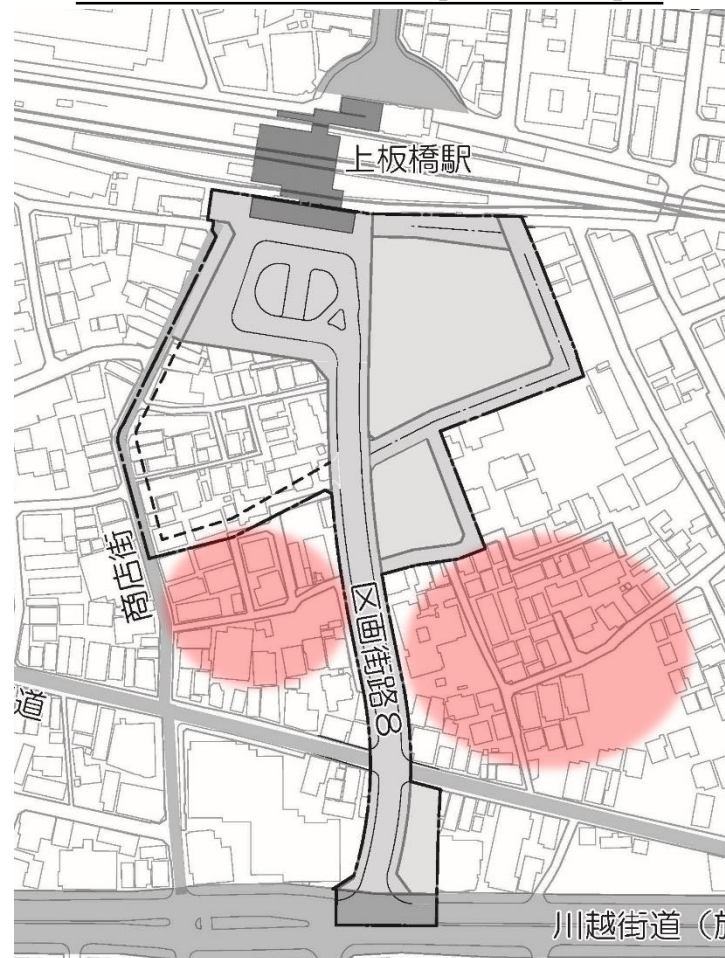


公共施設整備の必要性

#### 広幅員道路による防災性向上

- 道路整備による燃え広がり抑制
- 消防車の走行や活動空間の確保

#### 木造家屋範囲（整備後）



注：図示の範囲は概略イメージです。

### 3) 公共交通利便性の向上

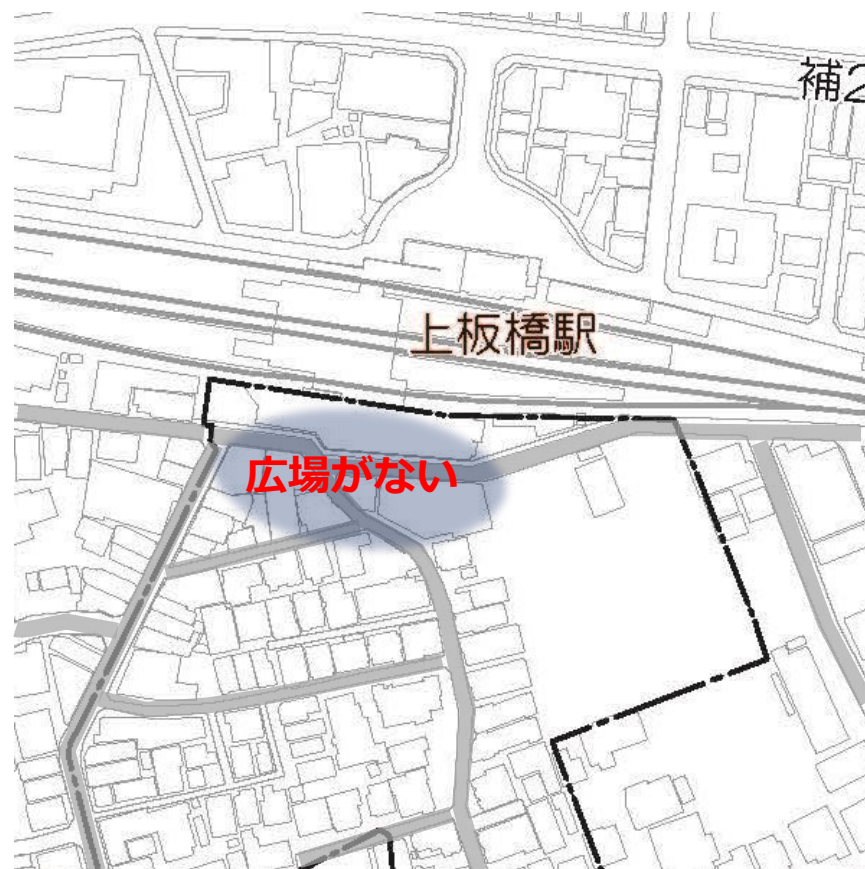
#### 南口の駅前状況

- ・ 駅前に歩行者の滞留空間がない
- ・ バスやタクシー等に乗換できない
- ・ 駐輪場が駅前に少ない

<写真（駅前状況）>



#### 駅前状況（現在）



## 2. 公共施設整備の方針

### 3) 公共交通利便性の向上

#### 南口の駅前状況

- ・ 駅前に歩行者の滞留空間がない
- ・ バスやタクシー等に乗換できない
- ・ 駐輪場が駅前に少ない

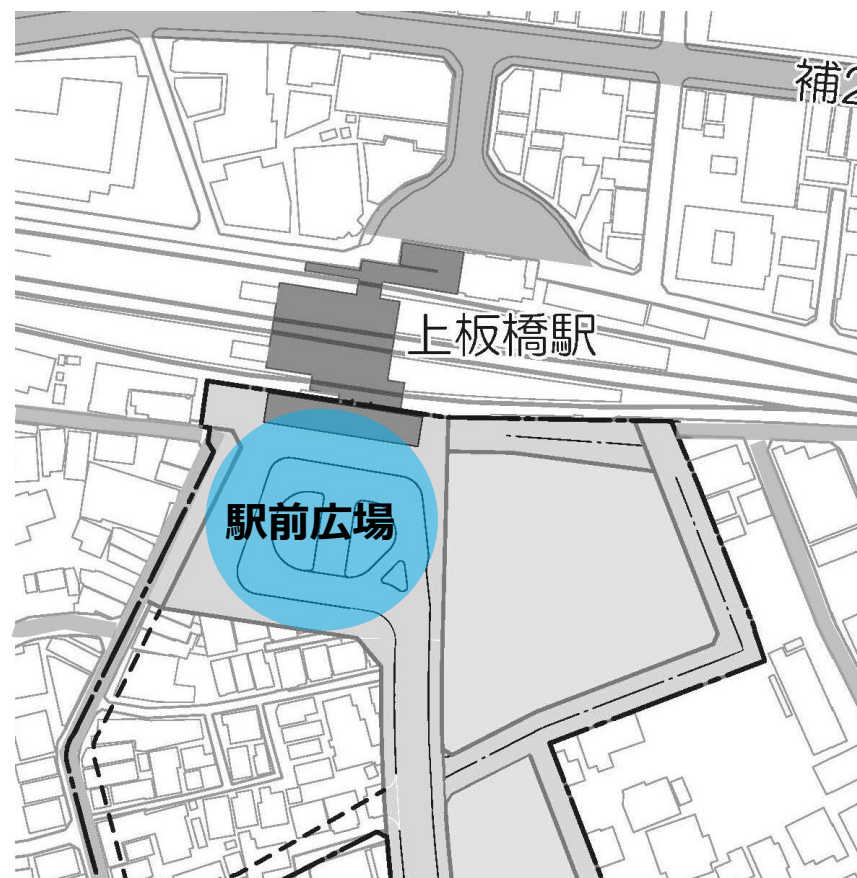


公共施設整備の必要性

#### 駅前広場の創出

- 歩行者滞留空間の確保
- 鉄道との乗換利便性向上
- 駅や商店街に近い駐輪場整備

#### 駅前状況（整備後）



---

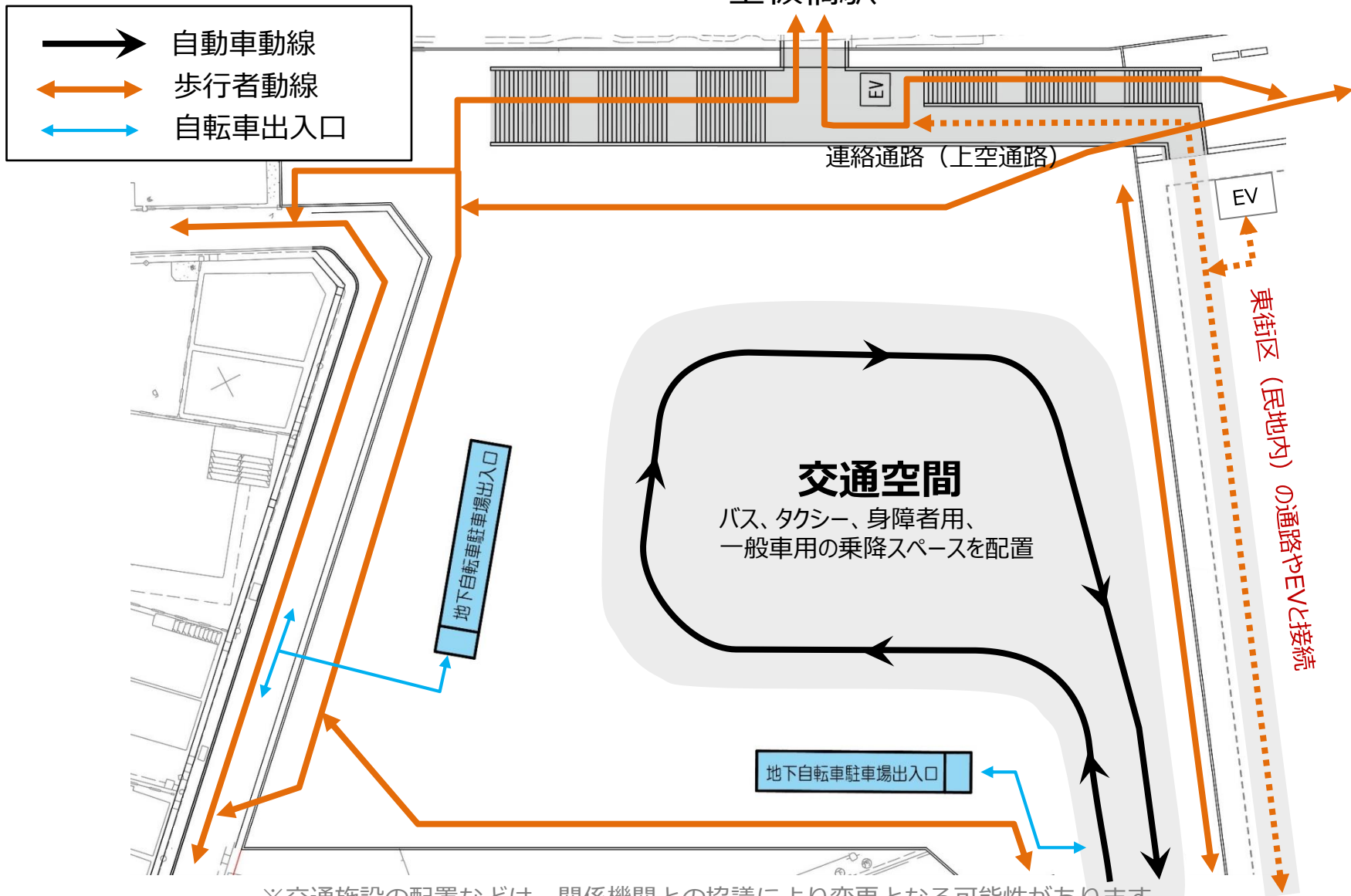
## ◆ 説明内容

### 3. 公共施設計画の説明



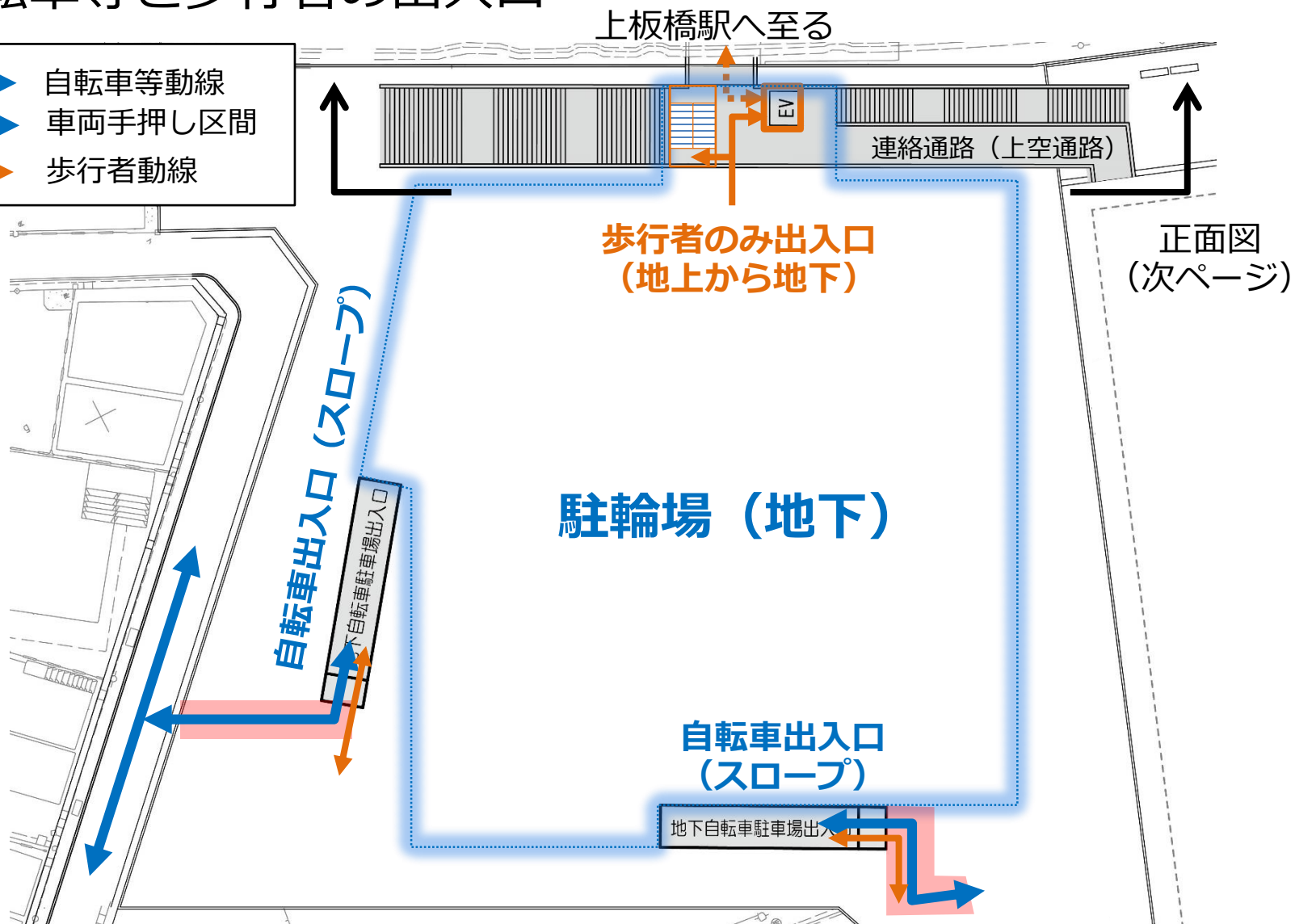
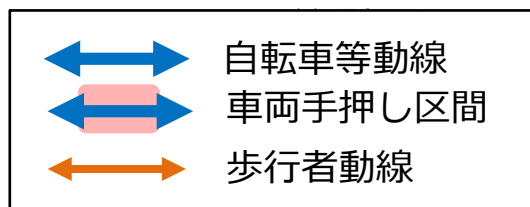
3. 公共施設計画の説明

◆ 駅前広場計画

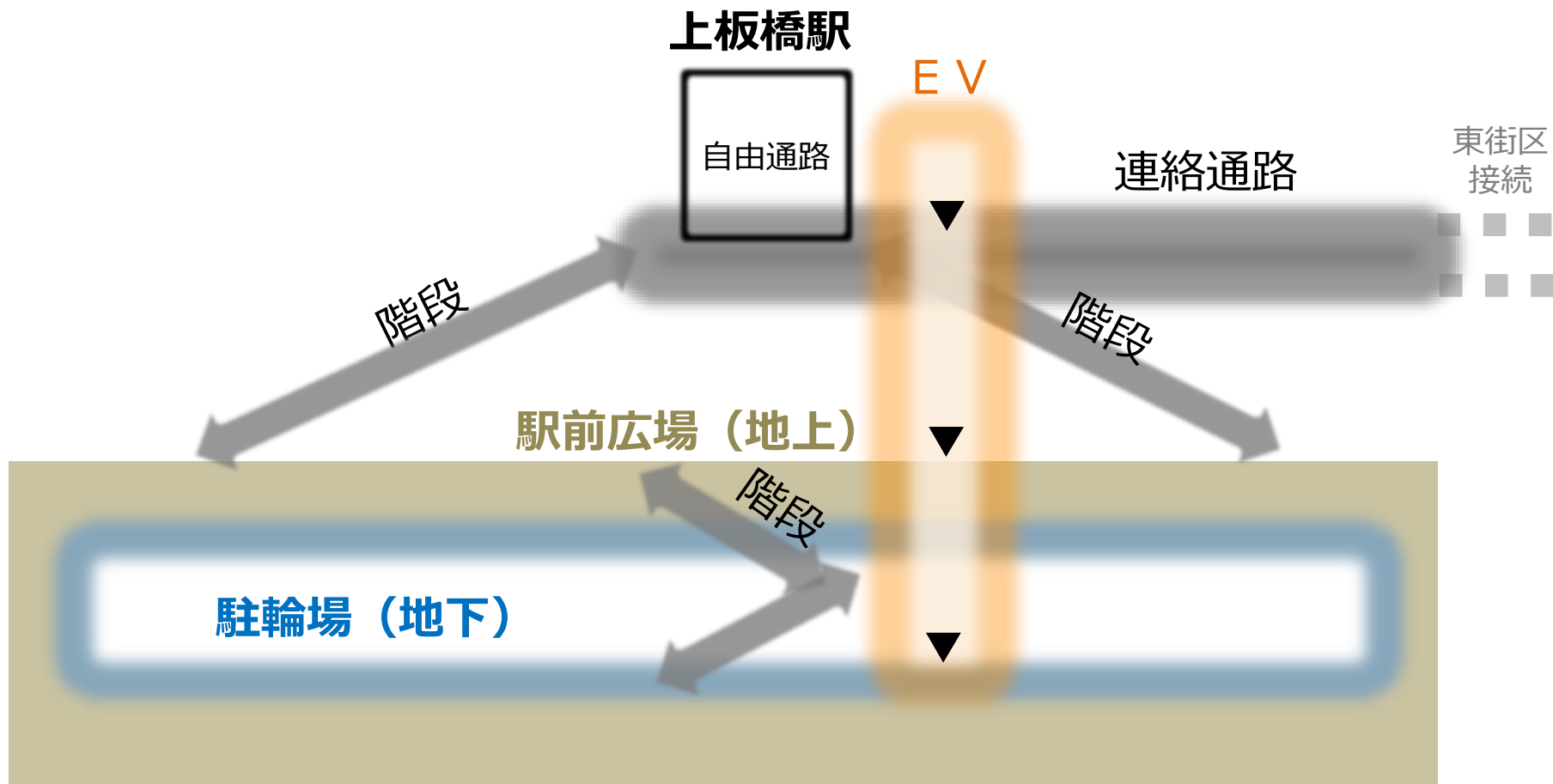


※交通施設の配置などは、関係機関との協議により変更となる可能性があります。

◆ 自転車等と歩行者の出入口



◆上板橋駅と駐輪場（地下）の関係図（正面図概略イメージ）



■ 階段イメージ



■ 階段上部イメージ



■ 駐輪場イメージ



---

## ◆説明内容

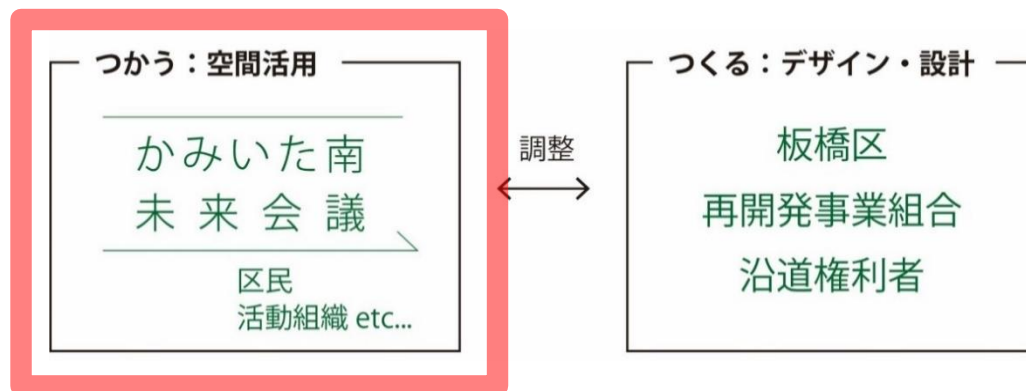
# 4. 駅前空間の意見交換 (かみいた南未来会議)

### ◆ 地域の方々との意見交換

再開発事業で整備する上板橋駅南口の駅前空間について、**駅周辺の将来像を皆様と考えていくことを目的として、かみいた南未来会議**を令和2～3年で計4回開催しました。



### 「つかう」と「つくる」の両輪で進める検討の枠組み



## 4. 駅前空間の意見交換

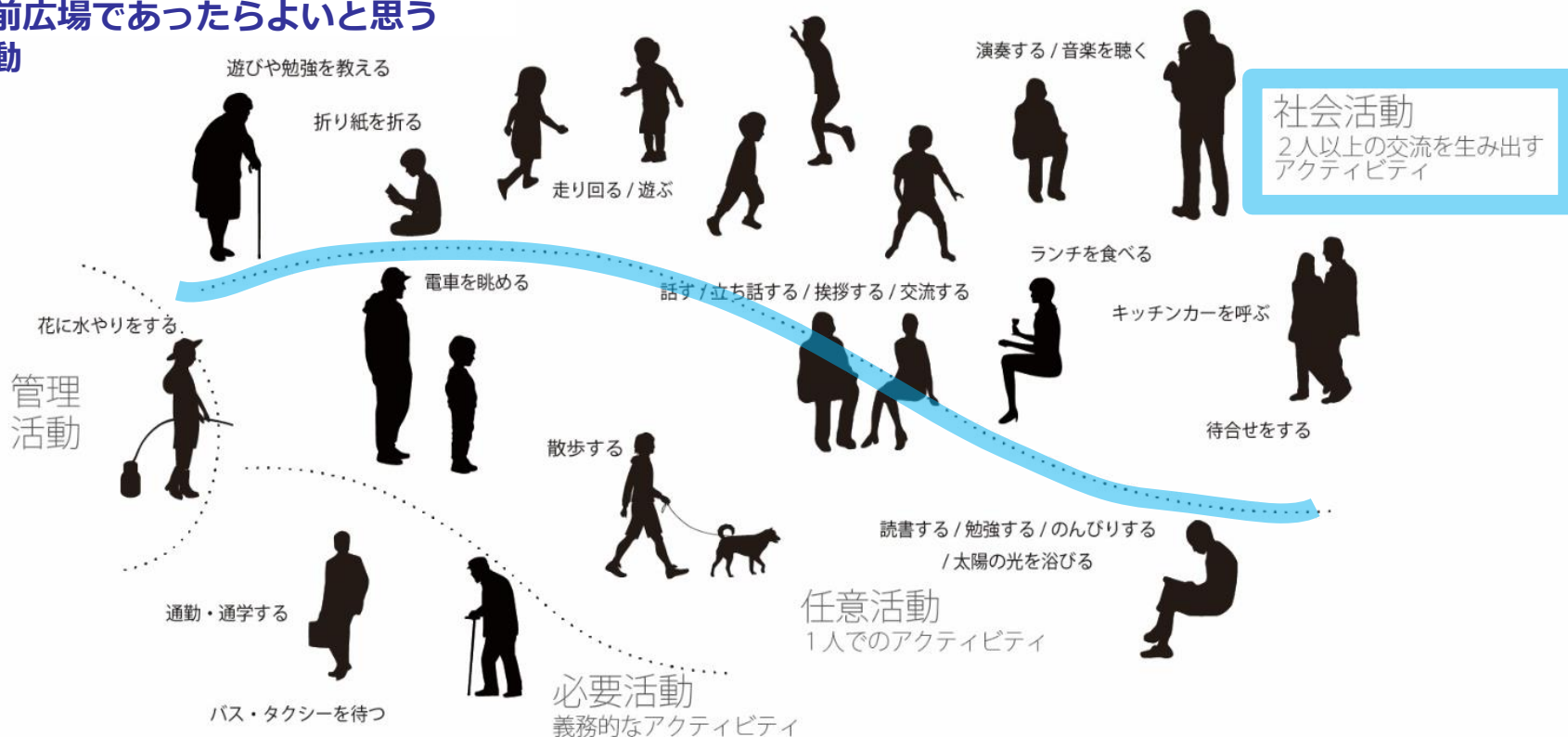
### ◆かみいた南未来会議の活動状況



### ◆ 駅前広場での活動における主なご意見

「立ち話する」「音楽を聴く」「ランチを食べる」などの、**2人以上の交流を生み出す活動（社会活動）**に関するご意見を多くいただきました。

#### 駅前広場であつたらよいと思う活動



---

## ◆説明内容

# 5. 信号交差点の取扱いについて



## ① 国道交差点の現状

- ・ 自動車交通量が多い（約4.5万台/日）
- ・ 自動車速度が速い
- ・ 車道中央に「5本けやき」

写真①



写真②



位置図



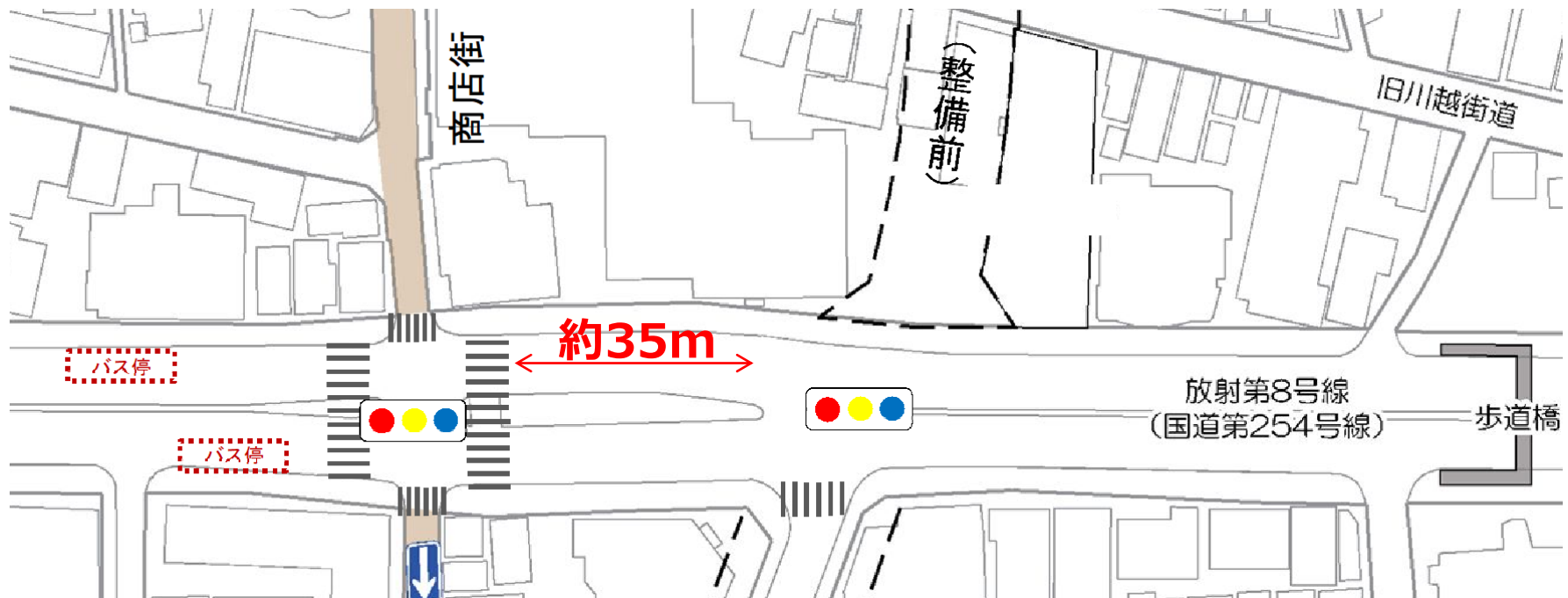
5. 信号交差点の取扱について

① 国道交差点の現状

- ・ 区画街路 8 号線計画位置は「丁字型」交差点
- ・ 信号機の設置間隔が約35mと短い。(現状、交通安全上の課題がある)

<信号機の設置間隔が短いことによる主な問題点>

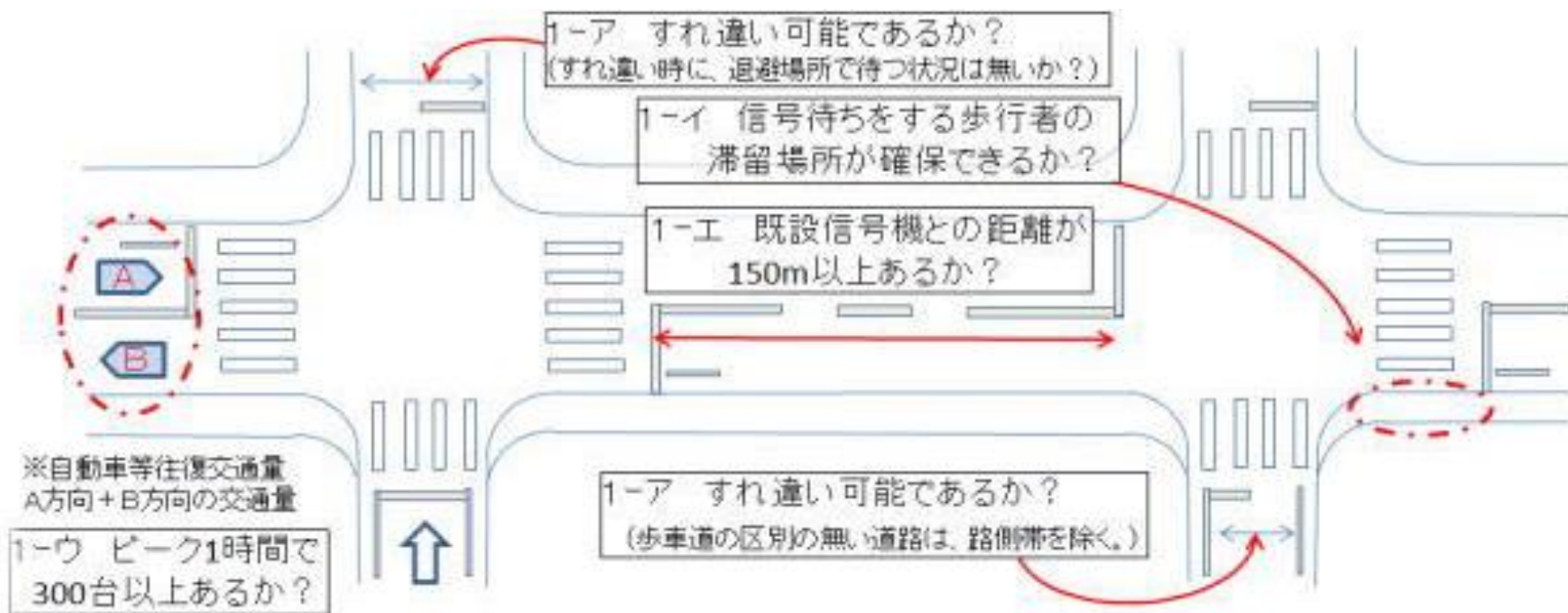
- ① 信号無視や誤認が発生する可能性が高まる
- ② 自動車が赤信号で止まり切れない可能性が高まる
- ③ 右折車線が短いと直進車線に自動車がはみ出し、自動車の通行に支障が生じる



## 【参考】信号機の設置基準

- 信号機の設置基準は、全国的な基準を警察庁通達※で定めています。

※警察庁通達：平成27年12月28日付「信号機設置の指針」の制定について（通達）



図出典：警視庁HP 信号機設置の指針について <https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/smph/index.html>

交通事故発生マップ（警視庁HP <https://www2.wagmap.jp/jikomap/Portal>）

- 負傷事故（2021年上半期）
- ▲ 負傷事故（2020年）
- 負傷事故（2019年）
- ▲ 負傷事故（2018年）
- 負傷事故（2017年）
- ▲ 負傷事故（2016年）



**事故は区道に比べて国道で多く発生**  
 ※当該区間で死亡事故の記録なし（2016～2021）

5. 信号交差点の取扱について

【参考】自動車速度と停止距離

- ・ 自動車速度に応じて停止までに一定の距離が必要
- ・ **距離が短いと、横断歩道手前で自動車が停止できず  
自動車が交差点に進入してしまう。（危険な交差点）**

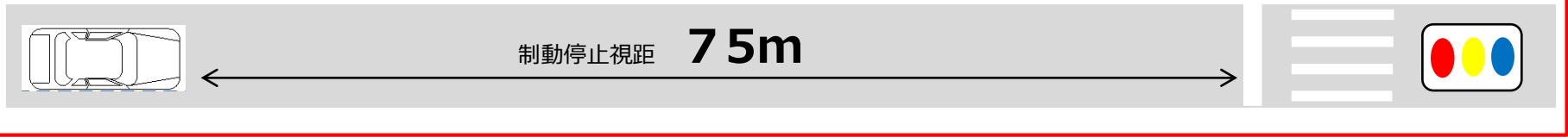
○速度と制動停止視距の関係式

$$D = \frac{V}{3.6}t + \frac{V^2}{2gf(3.6)^2}$$

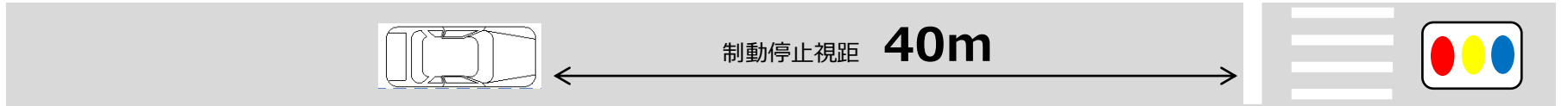
D : 制動停止視距 (m)  
 V : 速度 (km/h)  
 f : 縦すべりに対する路面とタイヤの摩擦係数  
 t : 反応時間

引用：道路構造令の解説と運用

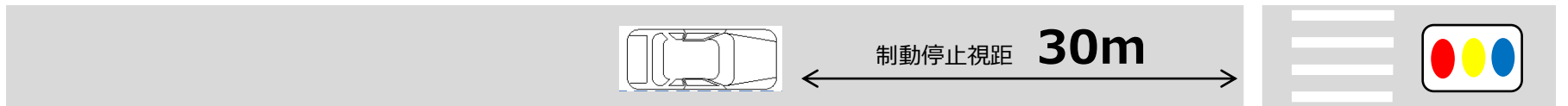
設計速度60km/h（例：一般国道など）



設計速度40km/h（例：2車線道路など）



設計速度30km/h（例：生活道路など）



5. 信号交差点の取扱について

②横断歩道の配置検討

- ・ 両側に横断歩道を整備する配置案（下表）も検討。関係機関※と協議。  
※関係機関：東京国道事務所、警視庁
- ・ 停止距離や信号離隔を確保した**最も重傷事故が抑制される案で計画**
- ・ 信号機や横断歩道を集約すると一部商店街側の動線が変更

現計画案

計画（ケース1）	計画（ケース2）	計画（ケース3）
信号機を残し、横断歩道を東西に2箇所設置	信号機を残し、横断歩道を西側に1箇所設置	信号機を集約し、横断歩道を東側交差点に設置
		

▲ 信号機間隔約40m

▲ 信号機間隔約40m

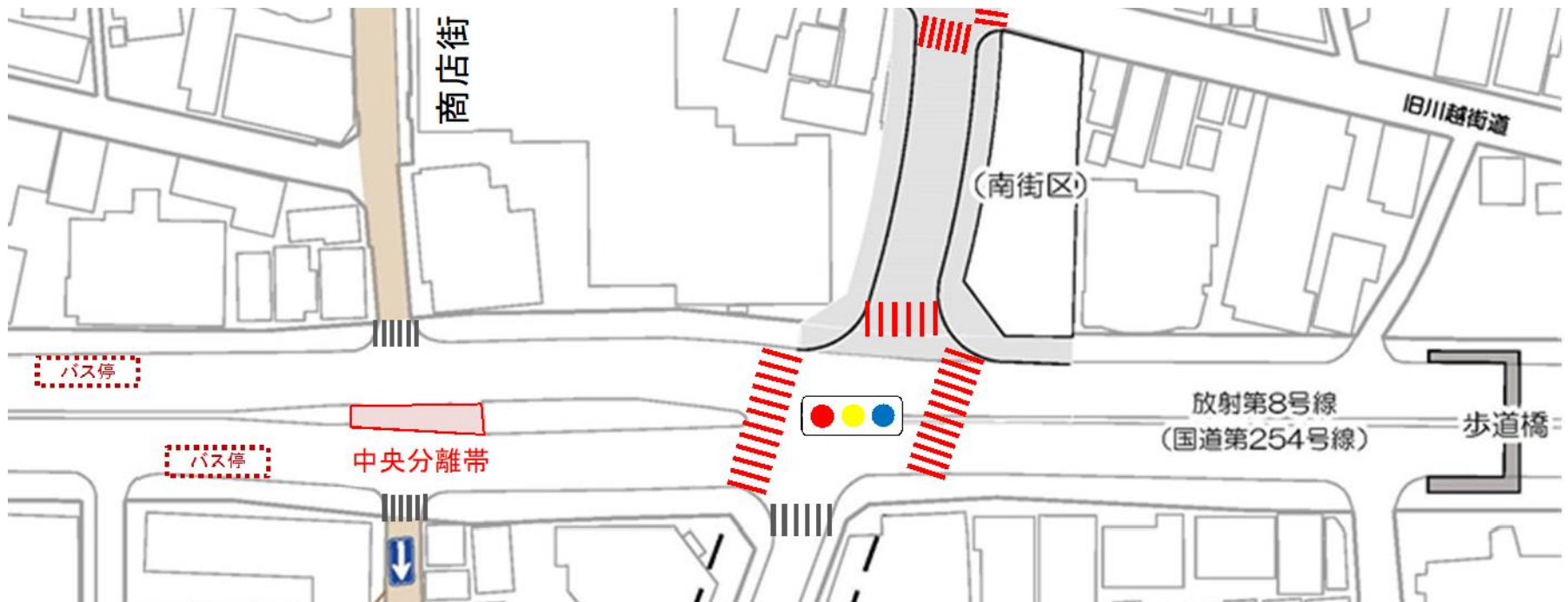
○ 信号機間隔150m以上

5. 信号交差点の取扱について

③ 国道交差点の計画

- ・ 区画街路 8 号線新設により「**十字型**」交差点へ改良
- ・ 交差点の改良に合わせて**信号機・横断歩道を集約**（現況の課題を改善）

適切な交差点離隔を確保した**安全な交差点**として計画



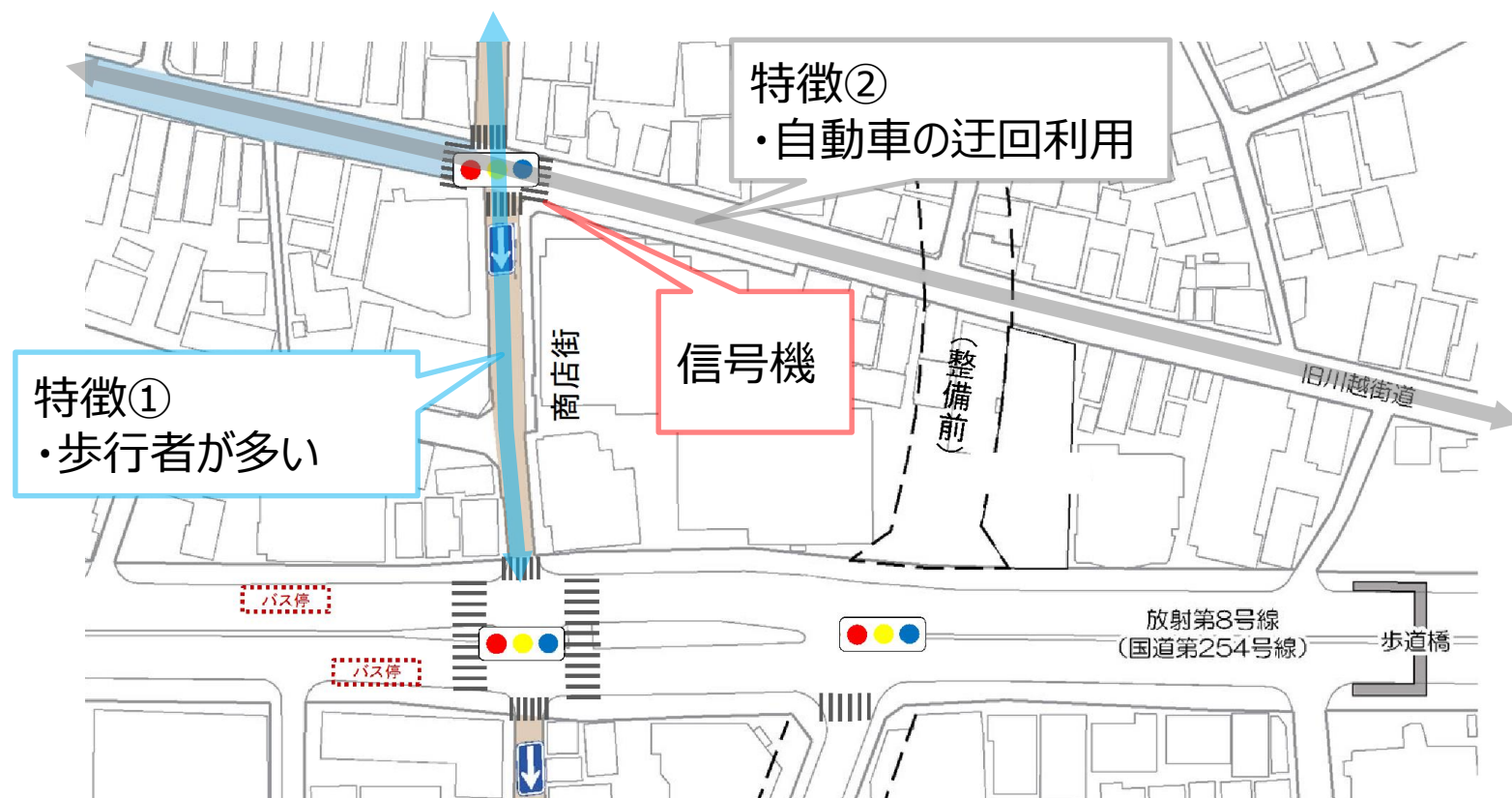
◆参考資料

区画街路第 8 号線  
整備イメージ（動画）



## ④旧川越街道の信号機の取扱い

- ・ 商店街は、歩行者が約1.2万人/日と多く、自転車も約4千台/日と多い。
- ・ 旧川越街道は、自動車が約2千台/日と国道の迂回路になっている。



## ④旧川越街道の信号機の取扱い

・現状の信号交差点は、次のような状況が見られます。

1) 歩行者が信号待ち（自動車いない）



3) 速度を落とさず走行する自動車



2) 赤信号でも待ちきれず横断する人



↓

⇒ **2と3が同時に発生したら  
重傷事故になりかねません。**  
(信号機があることで危険な場合もある)

### ④旧川越街道の信号機の取扱い

- ・ 信号機が無くなると次のような交通の変化が考えられます。

- 1) 歩行者が信号待ち（自動車いない）
- 2) 赤信号でも待ちきれず横断する人
- 3) 速度を落とさず走行する自動車

信号撤去  
の場合



- 1) 信号待ちが無くなる（歩行者優先）**
- 2) 信号待ちが無くなる（歩行者優先）**
- 3) 横断歩道の手前で自動車が一時停止**

- ・ 区画街路第8号線整備は、信号機のあり方を見直す機会
- ・ 旧川越街道の信号機を撤去することについて関係機関と相談

---

## ◆ 説明内容

# 6. 整備手法とスケジュール

### ◇整備手法

- ・ 公共施設は再開発事業※により整備

※都市再開発法に基づく第一種市街地再開発事業

- ・ 公共施設の多くが東地区に位置

**赤枠** : **東地区**市街地再開発組合

**青枠** : **西地区**市街地再開発準備組合

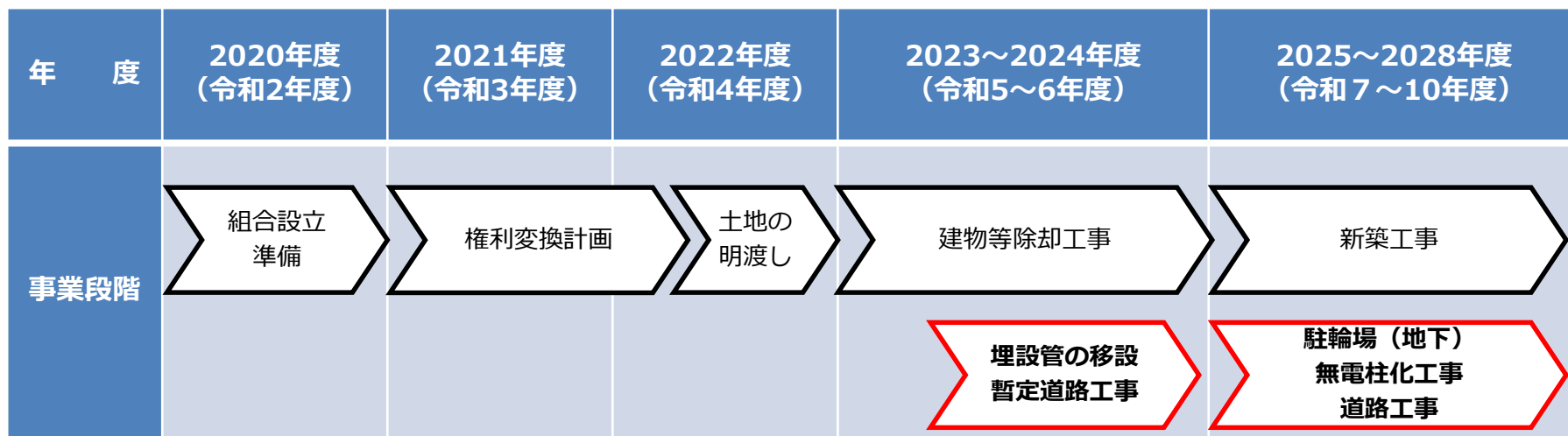
<位置図>



### ◇整備スケジュール

- ・ 公共施設整備は、東地区の事業進捗によります。
- ・ 現時点の公共施設整備は、東地区の建物等除却工事の後に  
行うため、令和5年度以降に工事着手していく予定です。

### ◇東地区事業スケジュール（予定）



※合意形成や関係機関協議など、様々な要因でスケジュールが変更となる可能性があります。目安としてご参照ください。

◆今後の説明会開催予定

上板橋駅南口駅前地区に関する説明会については、**今後にも継続して開催する予定**です。

説明会は、各地区の事業進捗によってご説明する内容が決まりますので、その都度ご案内します。

ご清聴ありがとうございました。